

学校だより 青葉つうしん

札幌市立青葉中学校
令和5年4月7日（金）発行
第2号

<https://www.aoba-j.sapporo-c.ed.jp/>
©日々の学校生活をHPにアップしております!



校長 中山 勝喜

新入生の皆さん、中学校への入学、おめでとうございます。本日、69名の皆さんを青葉中学校の第42回目の入学生として迎えらるること、たいへんうれしく思います。皆さんの入学を、在校生や教職員一同、とても楽しみに待っていました。心より歓迎いたします。

本日は、皆さんの入学を祝い、ご来賓として、本校PTA会長唐原様、新札幌わかば小学校の高橋校長先生をはじめ、本校学校評議員の皆さまをお迎えし、また皆さんのご家族の方々にもこんなにたくさんお越しいただいております。さらにこうして式場内に2年生・3年生の先輩たちも入って入学式を挙行できるのは、ほんとうに久しぶりのことで、まことに喜ばしい限りです。新入生の皆さんには、家庭や地域において自分たちがこんなに大切に思われ、歓迎そして祝福されていることに感謝してほしいと思います。

ご多用のところご列席いただきましたご来賓の皆様には、あらためまして深く感謝申し上げます。本日はまことにありがとうございます。

さて、毎年の入学式で、私から新入生の皆さんに向けて必ずお話していることがありますので、それをお伝えさせていただきます。いま皆さんにはこれからの中学校生活に対し、楽しみにしていることがたくさんあると思いますが、同時に心配なことや不安なことも少なくないと思います。小学校とは違い、すべての教科で先生が替わったり、自分で選んだ部活動に所属したりと、変わる場所がたくさんあります。制服やジャージの着替えなどもそうかもしれません。はじめは戸惑うことがあるかもしれませんが、でも大丈夫です。中学校では何でも皆さんにきっちり説明されます。自分自身がしっかりと連絡を聞き、必要な準備をすることに慣れれば、その後は困ることはありません。安心して入学し、どんどん新しいことに挑戦して力を伸ばしていきましょう。中学校で大切なことは、自分自身がきちんと説明を受けて準備をすること、失敗を恐れることなく、何事にも積極的に挑戦することです。前向きな姿勢があれば、大いに充実した楽しい中学校生活が送れます。逆に、誰かに頼ろうとばかりしたり、自分から動こうとしないと、楽しめないうえに失敗が重なってしまうことにつながります。受け身にならず、積極的に中学校生活をしようとするのが大切です。

それともうひとつ、中学校生活3年間における絶対的な目標として、卒業するときには社会に通用する力を身に付け、進む道を自分の責任で決めていかなければならない、ということがあります。そのために、中学校には綿密に組み立てられた学習の計画や、さまざまな体験や行事の場面がもうけられています。すべての活動に意味があり、すべての活動に必要性があります。そして途中で簡単にあきらめたり投げ出したりすることなく、粘り強く努力することが求められます。こう聞くと大変そうに思うかもしれませんが、しかしこちらも大丈夫です。皆さんにしっかりと力を身に付けてもらうため、先生方が皆さんひとりひとりに寄り添い、丁寧に大切に応援していきます。先輩たちもきっと力を貸してくれます。たくさん相談をし、自分の気持ちや考えを伝えていきましょう。本校では、生徒ひとりひとりが、自分が大切にされ理解されていると実感し、安心して生活して良さを発揮できる学校づくりを目指しています。先生方からも、仲間からも応援をもらい、難しそうなことにも力を合わせて立ち向かい、自分の力を伸ばしていくことを目指してください。

結びになりますが、新入生の保護者の皆様、本日はお子さまの中学校へのご入学、まことにおめでとうございます。私たち教職員一同、新入生の皆さんの健やかな成長のため、保護者の皆様と手を携えながら、青葉中に通ってよかった、通わせてよかったと実感していただけるような学校づくりに励んでいく所存です。感染症への備えもしっかり行いつつ、安心安全な学校運営に注力して参りますので、ご理解とご協力のほど、あらためてお願い申し上げます。入学式にあたっての私からの挨拶とさせていただきます。

さあ、新入生の皆さん、今日から晴れて中学生です。これからの本校での生活が、希望にあふれ充実したものなることを期待しています。がんばりましょう。

新入生代表生徒

今日は、このような立派な入学式を行って頂き、ありがとうございます。これから始まる三年間、悔いのないよう過ごすために、今から、皆様の前で中学校生活の目標を四つ発表し、これを新入生の誓いの言葉とします。

一、挑戦します。

毎日の学習に加え、部活動、委員会活動などに前向きに取り組み、挑戦していくことを惜しみません。

二、話し合います。

異なる意見の時も、相手の話をよく聞き、相手の気持ちや考えを大切にします。

三、責任をもった行動を心がけます。

決められた規則や約束を守り、自分の行動に責任をもちます。

四、感謝します。

コロナ禍の中、制限の多い小学校生活を送ってきました。これからは様々な行事が出来ることに対して感謝しながら、一日、一日を大切にします。

この四つの目標を胸に、充実した中学校生活を過ごします。先生方、上級生の皆様、未熟で不慣れな私達を、温かな目で見守ってください。様々な経験を通して成長していけるように、何事にも一生懸命に取り組んでいきます。どうか、三年間よろしくお願い致します。

～ 第42回入学式 新入生代表「誓いの言葉」より ～

在校生代表生徒

暖かな春の陽光が降り注ぎ、桜の開花が待たれる頃となった今日、ご入学を迎えられた新入生の皆さん、本当におめでとうございます。在校生を代表してお祝い申し上げます。

皆さんは今日の入学式、楽しみにしていましたか？私は、皆さんと会えるのをずっと楽しみにしていましたし、今日こうして青葉中学校の一員となった皆さんのことを心から歓迎いたします。

青葉中学校は開校四十二年目を迎えた、思いやりにあふれた学校です。挨拶と合唱が伝統として受け継がれています。先輩と後輩の関係も良く、学校行事にも団結して取り組んでいます。

さて、中学校での生活は、小学校と比べると違う部分が多くあるので、簡単に説明します。教科ごとに担当の先生が変わる授業では、映像や実験なども交えて知識を身につけていきます。各学期に一回ある定期テストはもちろん、小テストがあることもあって、小学校の時より勉強が大変に感じるかもしれませんが、分からない箇所は友達や先生に聞いて、こつこつ進めていけば、きっと大丈夫です。学校行事では、陸上競技大会や合唱コンクール、学校祭などがあり、皆で協力して練習します。得意ではないことも、皆と支え合い進める楽しさがあるので、ぜひ全力で取り組んでみてください。また、部活動では他学年との交流が増え、何かに熱中する楽しさを仲間と分かち合うことができます。

このように説明を聞いても、まだ不安は残ると思います。私も二年前の入学式では、中学校生活への不安で押しつぶされそうになりました。しかし最上級生となった今、皆さんに伝えたいことは、あまり気負いすぎないで欲しい、ということです。悩んでいたら、先生や先輩が手を差し伸べてくれますし、上手いかないことは決して格好悪いことではないので、一人だと思わず、周りの人を頼ってください。

そして、中学校での三年間は、本当にあっという間なので、一日一日を大切に過ごしてほしいです。忙しい日々の中でも、自分の意思をしっかりともち、目の前のことに丁寧に向き合っていけば、とても充実した三年間になるはずです。

青葉中学校の一員として、一緒に沢山の経験をして、沢山の思いをもって、輝く学校生活を送っていきましょう。

最後になりますが、私たちの仲間になってくれて、本当にありがとうございます。皆さんとの日々に胸を躍らせて、歓迎の言葉とさせていただきます。

～ 第42回入学式 在校生代表「祝辞」より ～

<4月の主な行事予定>

6日(木) 着任式・始業式	20日(木) 前期認証式、全協・局常会
7日(金) 第42回入学式	21日(金) 職員会議、完全下校
10日(月) 補助教材販売(朝)、学級写真撮影、部活動見学①	24日(月) 教育相談①、5組懇談会①、リコーダー販売
12日(水) 新入生歓迎会、部活動見学②	25日(火) 教育相談②、5組懇談会②
13日(木) 3年学力テスト、部活動見学③	26日(水) 教育相談③、5組懇談会③、諸費口座引落日
14日(金) 完全下校、学級PTA、PTA総会、体育文化振興会総会	27日(木) 教育相談④、5組懇談会④
17日(月) 部活動結成集会	28日(金) 教育相談⑤、5組懇談会⑤
18日(火) 3年全国学力学習状況調査、全協・局常会	

<お知らせ>

◆4月14日(金)には、学級PTA、PTA総会、体育文化振興会総会がございます。ご多用の折りとは存じますが、多くの保護者の方々のご来校をお待ちしております。

◆4月26日(水)が諸費口座引落日です。4月21日(金)までに口座残額をお確かめ下さい。